北海道地域活動振興協会理事長賞を受賞！



″マザーズぽけっと″が優良読書グループに選ばれました

乳幼児検診や幼稚園の絵本の部屋、今金小学校などで定期的に絵本の読み聞かせを行っている「マザーズぽけっと（代表：小川ひとみ、会員８名）」が、平成20年度の優良読書グループとして北海道地域活動振興協会理事長賞を受賞し、11月４日、中島教育長から賞状が伝達されました。

「マザーズぽけっと」は、平成15年３月に幼稚園の絵本の部屋整備のために集まったボランティアの方によって設立され、絵本の読み聞かせを中心とした活動を行っております。最近では、図書を通した子育てイベントでも活躍されるなど、子どもの読書活動向上に努められております。今回の受賞は、このような活動実績が認められての受賞となりました。

青山　進氏が北海道文化財保護功労賞を受賞



青山氏が、化石と埋蔵文化財の保存・保護および活用と地域住民に対する啓発・普及に関し、多年にわたり努力された功績が認められ、平成20年10月30日道庁赤レンガ庁舎にて北海道文化財保護功労賞を受賞されました。

同氏は、昭和58年に発見された美利河海牛化石の重要性をいち早く認識し、町に対して発掘調査の必要性を説き、本格調査の契機をつくられ、平成３年には美利河海牛化石調査研究会会長として、化石のクリーニングおよび骨格復元作業に中心的に関わられました。現在、化石は全身骨格が復元され花石地区にある今金町地域特産品生産センターで展示されています。

また、國學院大學考古学研究室による、国指定史跡ピリカ遺跡に隣接するK地点の発掘調査においては、自宅を学生達の宿舎や整理作業場として提供されるなど、11年間にわたる調査の継続実施に大きく貢献されました。

納税功労者檜山支庁長表彰
今金町納税貯蓄組合連合会会長　田中　繁氏
イマヌエル納税貯蓄組合

檜山支庁では、道税の納税成績向上や納税思想の普及向上に功労された個人や団体に対し表彰を行っています。

今年度の表彰は、個人として田中繁氏（今金町納税貯蓄組合連合会会長）また、団体としてイマヌエル納税貯蓄組合（組合長：山崎昭利、組合員数：17人、昭和47年設立）が納税功労者檜山支庁長表彰に選ばれ11月７日、役場応接室において檜山支庁地域振興部長から表彰状が伝達されました。



▲田中　繁氏

昭和39年11月１日、開柳納税貯蓄組合の設立に尽力され、組合長就任後は納税思想の高揚と円滑な組合運営に寄与されました。また、今金町納税貯蓄組合連合会会長並びに租税教育推進懇話会会長として、納税意識の向上に多大なる貢献をされています。



▲イマヌエル納税貯蓄組合は、自主納税意識向上、思想の普及及び組合員相互の親睦融和と連携強化を図ることを目的として設立されて以来、長年にわたって道税はもとより、町税、国民健康保険税についても納期内完納を継続し、口座振替制度にも早くから地域ぐるみで推進するなど他の模範となった事が認められたものです。